

富士市当初予算 令和5年度

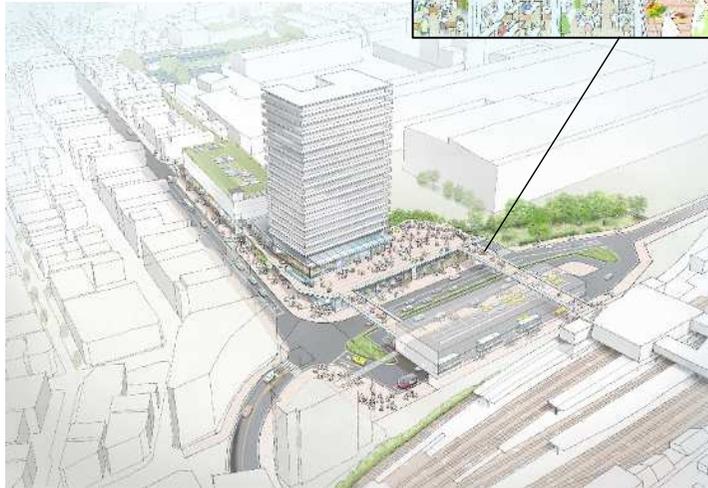
クローズ
アップ

- | | | |
|------------|-------------------------------|---------------|
| 1 | 富士駅北口再整備事業 | (306,506千円) |
| 2 | スポーツ施設整備事業 | |
| | ① 総合体育館建設事業 | (1,857,986千円) |
| | ② 富士川左岸緑地整備事業 | (302,206千円) |
| NEW | 3 M a a S ・新交通システム推進事業 | (19,755千円) |
| NEW | 4 富士山麓環境共生事業 | (30,406千円) |

富士駅北口再整備事業 《継続》

組合施行の再開発事業を支援するとともに、駅前公益施設の基本設計や駅前空間のデザイン検討に着手するなど、本市の玄関口にふさわしい賑わいの創出に向けた取組を推進します。

再開発事業補助金
・建物実施設計
・権利変換計画作成
事業費：186,200千円



富士駅北口駅前公益施設基本設計及び
駅まちデザイン提案業務委託
事業費：37,000千円

総合体育館整備事業 《継続》

「富士山のふもと、市民の豊かなスポーツライフを支え、さまざまな人々が交流する元気創造の場」を基本理念とした、総合体育館の建設をPFI事業により行います。



【令和5年度事業概要】
総合体育館施設整備
本体工事・駐車場
整備 ほか

【事業期間】
令和4～21年度
事業期間全体
(PFI事業)の事業費
9,995,084千円
(運営管理経費等含む)

令和7年4月OPEN

所管：市民部 文化スポーツ課

事業費：1,857,986千円

令和5年度富士市当初予算

2①

富士川左岸緑地整備事業 《継続》

富士山が望めるロケーションを活かしたスポーツ観光・交流の促進と施設の利便性向上を図るため、再整備を行います。



【令和5年度事業概要】

整備面積 6.07ha

ソフトボール場整備 5面

【事業期間】

令和2～7年度

(令和7年度完成予定)

【施設整備の全体概要】

整備面積 29.65ha

ソフトボール場 8面

少年野球場 6面

サッカー場 6面

多目的広場 2箇所

遊具広場 1箇所

駐車場整備 472台

M a a S ・ 新交通システム推進事業 《新規》

富士市では、「公共交通の活性化」や「デジタル化の対応」をはじめとした地域課題の解決に向けて、M a a S の取組を総合的に展開します。

富士市が抱える地域課題*

- ・公共交通の活性化
- ・移動しやすい都市を望む市民への対応
- ・SDGs・デジタル化の推進 など

▶ M a a S (Mobility as a Service) とは…

様々な交通モードを、ITを用いてシームレスに結びつけ、人々が効率よく、便利に使えるようにするサービスのことで、地域課題*の解決に繋がることから、国を挙げて取組を推進しています。

取組 1

M a a S 推進に係る基礎調査及びシステム構築

携帯電話の位置情報（ビッグデータ）を基に、実際の市民の移動ODを分析し、実態に見合ったオンデマンド交通の運行計画・システムを構築



取組 2

オンデマンド交通実証運行、自動運転デモ走行

取組 1 の基礎調査結果等を基に、オンデマンド交通実証運行を実施するとともに、自動運転のデモ走行を実施



取組 3

(仮称) 富士市M a a S 推進協議会の設立

官民連携による事業推進（協働）の場となるコンソーシアムを設立

| 事業者 | 行政 |
|--------|--------|
| ・交通事業者 | ・富士市 |
| ・IT関連 | ・国・県 |
| ・商社 他 | ・近隣市 他 |

支援機関：産業、金融 他

富士山麓環境共生事業 《新規》

富士山麓の環境保全と共生ビジョンにおける「自然との共生ゾーン」の整備推進に向けた調査等を実施します。

事業地内の貴重種調査を実施します

- ◎土地利用事業計画に必要な静岡県レッドデータブック掲載種の確認と保全対策の検討を行います。

事業地内の測量調査を実施します

- ◎基準点等の測量と用地調査を実施します。

民間提案を公募します

- ◎民間からの事業提案を公募し、外部委員を含めた審査会で事業者を選定します。



＜自然との共生ゾーン整備イメージ（案）＞